



森町 小国神社

——— 目 次 ———

中国環境事情調査	P2
委員会より(技術委員会)	
壁面緑化モデル施設の環境調査 状況報告	P4
支部だより(東部支部)	
「知識・技能講習会」を開催	
界分野の情報に高い関心!!	P6
支部だより(中部支部)	
静岡県けいせつ産業	
「まちづくり2010 ふれあいイベント」開催	P6
支部だより(西部支部)	
欲しい暑さに灌水も追いつかず!!	
公共緑化施設の育成管理指導を実施	P6
みどりのわたり	
グリーンバンク事業を活用した桜名所整備	
(東伊豆町建設産業課)	P7
みどりのわたり	
「花・緑タウンフェアin静岡2011」開催に向か、	
商店街の花旗装飾を実施中(みかん園芸課)	P8
浜名湖ガーデンパークの紹介~	
猛暑の夏の取組み~(公園緑地課)	P8
~未来へつなげる森づくり~秋の森づくり	
県民大作戦(環境ふれあい課)	P9
カシノガナガクイムラが媒介する「ナラ枯れ」が	
県内に侵入(森林・林業研究センター)…	P10
技士会だより	
造園施工管理技術検定試験受験対策	
講習会開催	P11
おしらせ	P11
計報	P11
協会日誌	P11
話題の森	
拡大する被害!! ナラ枯れの脅威	P12

## 熱い中国 環境対策への取組強化

去る七月二十八日、悲鳴をあげたくなるような酷暑が続く中、石野功(静岡県環境局長)を団長とする中国環境事情調査団総勢十名が、富士山静岡空港から上海浦东空港に向け出発した。

今回の中国環境事情調査は、地球温暖化対策や生物多様性の保全など、地球規模での環境を巡る課題に対し発展著しい中国の状況、特に静岡県と友好提携している浙江省の状況を中心に調査し、持続可能な社会の実現を目指す。ふじのくに・の今後の施策展開に活かすことを目的に実施



で、会長や同行した環



態文明の進展に伴い多くのチャレンジと困難に直面しているといふ。また自然環境に関しては、森林率六十九%、省の自然保護区六箇所、湿地保護区四箇所、海洋保護区六箇所ある。杭州市は三百五十九種類余りが生育、鳥類は百種類余りが生息し、緑が多く空気もきれいなことから「杭州の緑の肺」と呼ばれているそう。

ここでは植物は二百五十種類余りが生育、鳥類は百種類余りが生息し、緑が多く空気もきれいなことから「杭州の緑の肺」と呼ばれているそう。

この公園の散策は、歩いて回ることも可能だが何しろ広く迷子には注意が必要である。また川を電動の船に乗つて湿地を巡ることもでき、今は船で視察した。船上から眺める景色は変化に富んで飽きることもなく、両岸の植物、鳥類を観察することができた。



杭州市を散策すると、西湖を中心には多くの庭園都市の様相でプラタナスや柳、桃などの街路樹があるが特にプラタナスの街路樹が綺麗な姿は美しい。また浙江省の省木であるクスノキの大木や杭州市木であるモクセイ(キンモクセイ、ギンモクセイの三種類の模様)もよくみられ、形を作る管理と言うより生育は自然に任せている印象であった。生きて

いる化石植物イチヨウの現生種は、この浙江省に自生があるとのことである。

最後に、上海万国博覧会に立ち寄り、日本産業館と中国館内の浙江館を視察した。日本館では静岡県も出資している映像「百面劇場 THE GATEWAY TO JAPAN」の富士山などの映像が多く液晶画面から映し出され圧倒的な感動を覚えた。次

の浙江館では大量の水が詰められた青磁碗を中心にして湖の景色、自然が立体的に映し出され、感嘆の声があがっていた。

今回の調査では、中国の経済成長のすさまじい勢いを実感することもに資源節約、自



國後、調整を進めていたが、十月十二日、環境分野における友好協力関係を一層発展させるため、静岡県と浙江省との環境分野における協定が締結された。今後の交流拡大が注目される。

会長は、「西湖や杭州西湖の緑と水の美しい景観に歴史と文化が織り込まれ、地域の誇りになつていているとともに多くの観光客を呼び込んでいる。日本でもスケールを真似ること無理としている」と述べた。

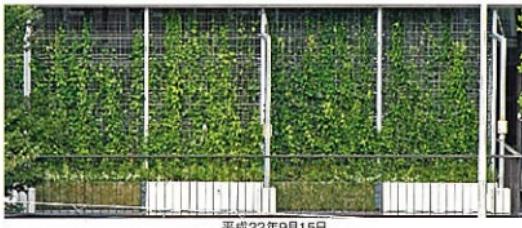
然協調の取組も強化されており行政の環境に対する強い意識を感じたものの、多くの課題に直面しているようだ。また市民レベルでの意識も高まっているとは言えない状況を感じた。こうしたことから、環境対策では経験、実績を持つ我が国に寄せる期待は大きい。一方で、浙江省からは環境関係の管理を学ぶため、環境保護の面での協力、交流を深めたいと提案された。帰



# 委員会だより（技術委員会）

## 壁面緑化モデル施設の環境調査 状況報告

夏場では、設置した壁面緑化モデル施設の構造等の概要を報告しました。植生の状況は、写真のとおり順調に生育し、九月には壁面の六七割を覆うまでになります。



平成22年9月15日

また、七月二十七日に気象観測装置を九基設置、三十日から温度と一部湿度の観測を開始しました。データは三十分ごとに計測記録し、これまで問題なくデータが回収できましたので、今回はその状況を報告します。

### 観測始まる!!

最初に、細かな話ですが、観測装置の設置状況を説明しなければなりません。設置位置は、I図のとおりで、No.01は壁面緑化施設の建物側のガラス面と緑化面の中間に、No.11は壁面緑化施設の南端道路側に、壁面緑化施設の無い部分のガラス面ナリーエンシスの葉の表面に、No.03は壁面緑化施設の建物側のガラス面にそれぞれ温度センサーを設置し比較することとしました。いずれも高さ二メートル程度の位置に取り付け、No.03、04のセンサーには西日が差すことには直射日光が直接当たることになります。

モニタリングの構造等の概要を報告しました。

植生の状況は、写真のとおり順調に生育し、九月には壁面の六七割を覆うまでになります。



I図 観測装置設置図

次に、No.05は壁面緑化施設の建物側のガラス床面に、No.06は道路側のガラス床面に温度センサーを設置し比較することになりました。No.06は太陽が真正上に来たところから直射日光が直接当たることになります。

No.10～12の三基は、温度センサーで周辺の温湿度を測定する目的で、No.10は壁面緑化施設の建物側のガラス面と緑化面の中間に、No.11は壁面緑化施設の南端道路側に、壁面緑化施設の無い部分のガラス面に設置してあります。

なお、この三基のセンサーには直射日光は当たらないよう設置してあります。

### 大きな気象緩衝効果!!

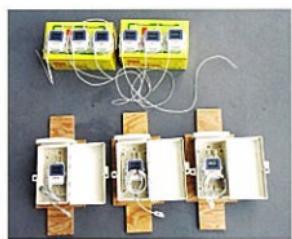
観測データは三十分ごとに膨大となることから、今日は静岡市で八月の最高気温は、(三十五、一℃)を記録(静岡地方気象台発表)した十五日の一日のデータをグラフに示しました。

II図は、緑化葉面とガラス面の四基のセンサーから得られたデータから作成しました。

III図は、緑化の内側と外側の内空調の影響とを考えられ、エネルギーが無駄に放出されるととも言えるのではないですか。

II図は、内空調のエネルギー使用量の低減量に換算できないか試みたいと考えています。

素人の所感ですが、葉面及び緑化内側ガラス面では大きな差は見られません。ガラス面では緑化なしの方が二℃ほど高く緑化施設の効果がうかがえます。またガラス面の温度はIII 図に示す周辺気温に比べそれぞれ一℃ほど低くなっています。これは室



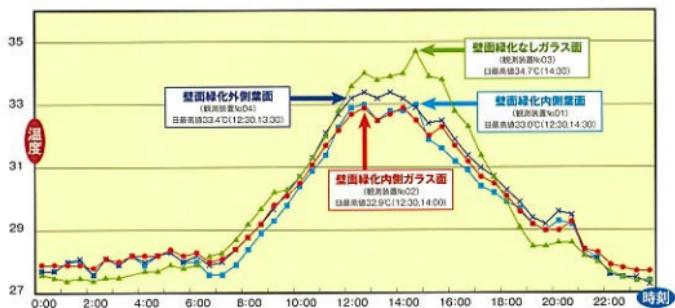
緑化の内側と外側の温度比較ですが、全般に十八トほど内側が高くなっています。緑化は湿度を保持することができると思います。また、今回グラフとして示していませんが、前面では緑化施設の内側で一ヶ月で十度も差があり、床面からの反射熱の影響も相当考えられます。今後、技術委員会を中心に分析を進めてまつた、これから冬に向けて、植生のある方管理も課題でありますことから、よりよい資料が得られるよう研究を進めて参ります。

モニタリング活動をされ  
た形で多く  
ん寄せられ  
感謝を申し  
日、屋上緑化  
設置まち  
励補助金を  
進めている  
の都創造課  
視察に訪れ  
調査をされ  
市緑化の新  
たいと思い



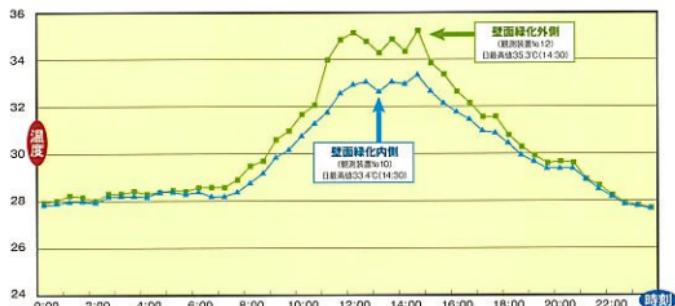
II

### 壁面緑化と各表面温度の日推移(8月15日)



三

### 壁面緑化と気温の推移(8月15日)



## 支部だより（東部支部）

### 「知識・技能講習会」を開催 異分野の情報に高い関心!!

東部支部では、平成二十二年九月九日、沼津市のブケ東海沿津ブルゲンにおいて「知識・技能講習会を開催しました。

講習は次の内容で行いましたが、それぞれ背景には大きな行政課題を抱えているということで、講師を務めていたいた各氏はそれぞれ熱く、丁寧に語りかけてくださいました。各氏並びに東部農林事務所様、実務の経験から解説していただきたい

たつて行いました。

西部支部では半数の十八箇所を四日に分けて行いましたが、ここでは最終日の九月十日に実施した浜松市の主な施設での様子を紹介します。

最初は、十七年度に施工した西部法律会館の壁面緑化です。自動灌水ですが、除草、施肥、剪定も行われており、全体として美しい状態で適正に管理されておりました。ただ、緑が年数の割に薄いこと、プランター表面が汚れ全体の美観に影響しないか少し心配です。壁面を覆い過ぎないよう、小さな葉のデータを選択されたということがでしたら、施設管理責任者によると、西日が強いのでもう少し葉の量が欲しいとのことでした。葉が茂り過ぎても困りますので、難しい問題です。

十九年度施工の「はあも細かな指示事項はないようで、指定管理者制度による総合化管理には課題があるように感じました。だからといつ



に保育園では、除草と灌水は直営で他の作業は委託していること

で、全体的に良好な状態でした。ただ、厳しい暑さが続いている

が、続き灌水が追いつかな

で、管理が疎かにされてい

## グリーンバンク事業を活用した桜名所整備



### 東伊豆町建設産業課

鈴木 伸和



### みどりのおたより

グリーンバンク事業のなかの「街の森づくり事業」に平成二十年度から新設された「花と緑の景観づくり」。東伊豆町でも地域の特色を生かした花と緑の景観づくりを取り組もうとの事業の採択に向けた審査を行いました。この頃、静岡県では、伊豆半島を含む富士山麓地域を対象に、桜の景観づくりを進める取組をはじめていたこともあります。当町として「稲取クロスカントリーコース」で桜名所を整備することとした。

当町には昭和五十九年、稲取地区の高台に日本初の常設コースとして「稲取クロスカントリー」(一周5km)が整備され、地域住民の日常のウォーキングや、今年で二十六回を数えるクロスカントリー大会が開催



写真1

いるなど多くの人々に親しまれています。特に幅五十㍍、延長四〇〇㍍のスタート部分には、両サイドに樹齢二十五〜三十年生の染井吉野が百二十本並んでいます。春には見事な風景を楽しめてくれます。(写真1)しかししながら、主要道路を最適地として選定し、地域資源の再生を目的にコース沿いにも桜を植え、桜の回廊としてリニューアル

しようとエントリーし、グリーンバンクの事業採択を受けました。まずは桜植栽の準備として、コース内両脇の広葉樹の森を開伐しました。森を開け、コース沿いや間伐した森の中にはまたコースの内側にと現在までの二年間に三五五本の桜を植栽しました。(写真2)開花時期によつてさくらの種類や場所を考慮し、回廊から桜の森にと数年後の

ところに、こうした育成管理指導は大きな意義があることを再認識しました。欲を言えば、施工後早い時期に管理者が必要な管理、方法を知つていただっことも必要ではないかと感じました。

春が待ちどうしいです。



不直2

(写真3)。是非一度、リニューアルされたクロスカントリーコースへお出かけ下さい。

店街を彩る取組を7月末から開始しました。9月初旬までは、たくさんの鮮やかな花をつけるミリ

A person wearing a white shirt and a wide-brimmed hat is riding a bicycle towards the camera. They are carrying a small basket on the front of the bike. The background shows a modern building with large windows and some greenery.

店街を利用される皆さんに花と緑があふれる街の心地よさを伝えていきた  
いと考えております。

み（URL <http://hana-midori.org/>）などお伝えしてしまいます。花緑の路上販売などのスケジュールに

「花・緑タウンフェアin静岡2011」  
開催に向け、商店街の花緑装飾を実施中

ス沿いに桜の並木が、  
廊が。コース内側には  
たに生まれた芝生広

春が待ちどうしいです。  
明るく陽の入ったコ



三三三

いただければ幸いです。

市葵区役所西側の葵スクエア・イベント・スペースにおいて、花緑の路上駐車場を開始しました。静岡市内の芸術店などの御協力を頂き、来年2月まで火曜日の午後を中心にはござります。

暑の夏の取組み



10

県都市局  
公園緑地課

### カーテンバークの紹介 ～猛暑の夏の取組み～

平成23年3月4日(金)  
から6日(日)までの3日間、  
静岡市中央商店街周辺を会場として、花と緑のイベント「花・緑タウンフェア in 静岡2011」を開催します。主催は花園タウンフェア実行委員会で、花園の関係団体、商工関係者及び行政機関が協力して、花と緑にふれた街づくりを推進す

るとともに、花園を利用  
する楽しさ、心地よさを  
県民の皆さんに伝えてい  
きたいと考えています。  
県においては、現在、この  
イベントに向けて会場の雰  
囲気を盛り上げるため、花  
と緑の普及推進モデル事  
業に取り組んでいます。



景」を演出するため、静岡市葵区役所西側の葵スクエア・イベント・スペースにおいて、花緑の路上販売を開始しました。静岡市内の園芸店などの御協力を頂き、来年2月までの火曜日の午後を中心には毎週開催予定です。この他、紺屋町にある小笠神社で、路上販売より大きな規模の花市場を開催する予定です。

ツをテーマとしたイベントや、音楽のまち浜松にふさわしい音楽芸術関係のイベントなどを開催し、地域の皆様をはじめご来園の皆様に楽しんでもらいただけるよう努力しております。

とは言うものの、夏は、そのどちらもが受け入れられ難い季節です。とりわけ今年の夏は記録的

そういったなか、浜名湖ガーデンパークの夏をテーマとするイベントとして、サマーフェスティバル2010と題し、水遊び広場を中心とした街のエリアにおいて、子供たちが主役の「夏休みを満喫できる清涼感あふれるイベント」を8月7日から9日間開催しました。

す。おかげさまで夏イベントも盛況のうちに終わり、期間中の来園者数は過去最高36000人を超える結果となりました。



毎日広場「おもしろ  
自転車」のコーナー、わくわく  
昆虫展、氷ホホジロシ  
スープーボール! 大きな氷  
氷の中のスープーボール  
を取り出します。夏休み  
み工作教室など盛りだくさん  
さんの内容を企画しました。  
一番人気の氷ホホジ  
ホジスープーボールで  
は受付時間より長い  
列ができる。参加の皆  
様にはたいへん満足し  
ていただけだと思います。

り小道の遊び場店舗で、  
などアートの屋根を設置しました。  
にはよしすをかけたもの  
を数多く設置しました。  
10月にはサルビアで描  
かれた巨大な赤トンボで描  
35万本のコスモス畑の中  
を舞う姿をご覧いただけます。  
また、園内を散策しま  
ながら、秋の花の見所を

を考へる森づくりです  
県内の団体や企業、行政  
等が主体となり、春と  
秋の2シーズンに、県内  
各地でイベントを開催  
します。



# 未来へつなげる森づくり 秋の森づくり県民大作戦



また予てより、  
夏場は日除けが少

めぐるウオークラリー  
などを開催いたします。

めぐるウォークラリー  
などを開催いたします。  
**(執筆時9月)**  
今年度は初めて元日  
を臨時開園して、展望  
塔からの初日の出や各  
種イベントを楽しんで  
いただきたいと考えて  
おりますので、皆様ぜ  
ひお越しください。

ホームページなどで、広く情報発信して県民参加の森づくりを推進しています。

皆さんもぜひ、近隣に行われる行事や興味を持ったイベントに参加して一人ひとりの森づくりを見つけてみませ  
んか。

本イベントでは、幼園児のプラスバンドによる森のコンサートや、屋外材の間伐材を使つたべチづくりなどを行いな

すねが里山体験学習施設『遊木の森』で、県中農林事務所が『遊木森』のちびっこ秋祭りと題したシンボルイベトを行います。

また、1月20日の土曜日には、静岡市内の「

に森林を「守り、育て」たは、「楽しみ、活用す」マントがさまざまな主により実施されます。

平成22年10月1  
(金)から11月30日(火)  
までの期間中、「未来へ

▼**平成22年度秋の**

たベン  
いなが  
ます。  
近隣で  
○電話  
静岡県環境ふれあい課  
054-221-  
2664

り！」  
イベン  
ト情報  
内閣  
（<http://www.pref.shizuoka.lg.jp/kankyou/>  
ka-080/mori/index.html）  
○問い合わせ先  
（県産

音施設  
木中部  
に直接お問い合わせください。●



静岡県農林技術研究所

森林・林業研究センター

## カシノナガキクイムシが媒介する 「ナラ枯れ」が県内に侵入

静岡県農林技術研究所

森林・林業研究センター

森林・林業研究センター

「ナラ枯れ」や「カシノナガキクイ

ムシ被害」またはそれを縮めて

今、ミズナラやコナラ、ウラジロガシなどのナラ・カシ類が枯れる通称「ナラ枯れ」による

激しい被害が本州の各地で発生しています。この被害は、かつては日本海側だけが静岡県

では対岸の火灾でした。ところ

が、最近は岐阜県を経由して

愛知県でも被害が拡がり、どう

とう今年になつて静岡県にも

侵入してしまいました。

この病気は正式には「ブナ科

樹木萎凋病」といいますが、「ナ

カシノナガキクイムシ成虫の雄(左)と雌(右)



カシノナガキクイムシ成虫の雄(左)と雌(右)  
の葉は垂れ下がり赤く変わります。この現象は八  
九月頃に起き、季節外れの紅葉のようです。



被害木の断面(無数の孔道とその周囲の変色域が分かる)

大量的のナラ菌の感染を受けると木は通水阻害を起こし、次第に葉は垂れ下がり赤く変わります。この現象は八九月頃に起き、季節外れの紅葉のようです。

枯れた木の中ではカシナガムシが繁殖し、侵入した孔から木屑と糞の混じった白い粉のようなフラスをたくさん排出します。被害木は根際に積もったこのフラスが目印になります。被害木からは次の年におびただしい数の成虫が、新たなるターゲットを求めて飛び出します。その時にナラ菌が付着しています。特に、雌成虫の背中には、菌を入れる丸い穴がいくつか開いています。飛び立つた成虫はまず雄がナラやカシの幹に穿孔して入っていきます。そして、その木が気に入ると、集合フェロモンを出して他の雄や雌を誘引します。被害地では、何百頭という成虫がそれに集まり、それぞれ穿孔します。そして孔道の壁にナラ菌が感染します。

ナラ菌はすぐに菌糸を伸ばし木の組織を壊死させていきます。木の方も防御物質を出し菌糸の蔓延を阻止します。しかし、穿孔数が多く、

さて、このナラ枯れですが、ナラ・カシ類すべてが枯れるわけではありません。ミズナラが最も枯れやすく、次にコナラです。県内の公園や街路樹などでもよく見られるカシ類は、今までの被害地がカシの少ない日本海側だったために少ないので、このナラ枯れが全く分かつていません。たゞ、ウラジロガシが枯れやすいことは分かつており、県内の公園などに多いアラカシやシラカシも枯れることも予想されます。

愛知県では公園のコナラやアベマキがよく枯れています。例えば名古屋の街中の公園でも被害が発生しています。静岡県でもこの被害が広がれば、各地の公園や街路樹でも枯れています。例えば名古屋の街中の公園でも被害が発生しています。静岡県でもこの被



穿孔木から排出され根際に積もったフラス

防除は、松くい虫の想されます。



# 技士会だより

## 造園施工管理技術検定試験 受験対策講習会開催

静岡県造園施工管理技士会では、造園施工管理技士の資格取得を支援するため、七月十日、十一日の両日、受験対策講習会を静岡市葵区の静岡県産業経済会館において開催しました。

本年は、十二名の方に難関の検定試験の合格を期して受講していただきました。

この造園施工管理技術検定試験は学科、実技とあり、最終的に実技までの昨年の合格率は、一級が二十五・二パーセント、二級が三十一・三パーセントといずれも極めて厳しい結果で、まさに難関となっています。

このため、講師の話にも熱があり、休日にもかかわらず受講した方々も真剣に聞き入っていました。受講した皆さんが合格すること、試験では力を十分に発揮できることを心より祈っています。

工事の受注はもとより会社の発展には優秀な技術者の存在は不可欠です。今後も会員各位の積極的な挑戦を願っております。



## お知らせ

### 松くい虫対策樹幹注入研修会の開催計画について

静岡県森林局森林整備課では、11月下旬頃、2日間の予定で松くい虫樹幹注入に関する技術講習会を県立森林公園(浜松市)において開催します。詳細がわかりましたら、会員の皆様にはメールにてお知らせします。

#### 訃報

##### 謹んでお悔やみ申し上げます

株岩田緑化 代表取締役 岩田春喜様(48歳) 森町 平成二十二年九月 七日ご逝去  
加藤造園(株) 代表取締役 加藤良郎様(68歳) 焼津市 平成二十二年十月十一日ご逝去  
㈱片桐創園建設 代表取締役片桐利男様ご母堂様 片桐辰子様(94歳) 袋井市 平成二十二年十月十三日ご逝去

#### 協会日誌

年月日	行事又は会議	年月日	行事又は会議
平成22年 8月17日	「静岡県建設産業PR活動」第3回打合せ会議	9月 9日	(社)静岡県建設産業団体連合会常任理事会
8月17日	壁面緑化見学会(会員)	9月10日	育成管理巡回指導調査(浜松市)
8月26日	育成管理巡回指導調査(富士市、富士宮市)	9月13日	美しいしづおか景観推進協議会景観賞第2回現地調査
8月27日	第1回静岡県景観講習会(島田市)	9月15日	壁面緑化視察(静岡市、緑化指導者)
8月27日	育成管理巡回指導調査(伊豆市、三島市、沼津市)	9月24日	美しいしづおか景観推進協議会景観賞第3回現地調査
8月30日	啓発労働委員会	9月27日	シニアワーク造園緑化講習会(富士会場)開講式
8月31日	育成管理巡回指導調査(静岡市)	10月 2日	静岡県けんせつ産業「まちづくり2010ふれあいイベント」
9月 1日	育成管理巡回指導調査(焼津市、島田市、吉田町、川根本町)	10月 5日	美しいしづおか景観推進協議会景観賞最終審査
9月 2日	育成管理巡回指導調査(袋井市)	10月13日	花・緑タクシフェア実行委員会第2回幹事会
9月 3日	育成管理巡回指導調査(掛川市、森町)	10月13日	シニアワーク造園緑化講習会(藤枝会場)開講式
9月 6日	シニアワーク造園緑化講習会(静岡会場)開講式	10月25日	シニアワーク造園緑化講習会(掛川会場)開講式
9月 6日	美しいしづおか景観推進協議会景観賞第1回現地調査	10月26日	建設産業構造改善推進のつどい
9月 7日	育成管理巡回指導調査(浜松市)		

# 話題の森

## ◆◆ 拡大する被害!! ナラ枯れの脅威 ◆◆

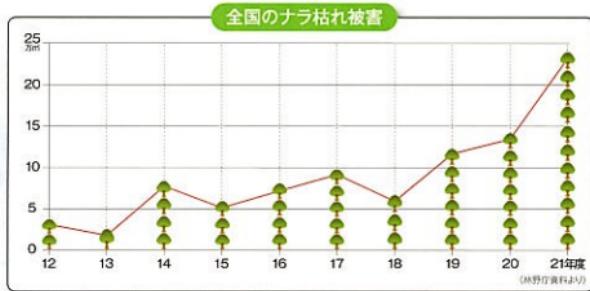
ミズナラなどナラ・カシ類が集団的に枯損する「ナラ枯れ」

県内でも見られる「ナラタケ病」とは全く別物です。

この「ナラ枯れ」による被害は、本州日本海側を中心に30都府県に拡がっており、お隣の長野県や愛知県でも発生し、ついに今年になって県内でも発生してしまいました。

公園、街路樹への影響が懸念されます。

詳細は、「緑のおたより」をご覧ください。



ナラ枯れ被害林(新潟県)



平成22年11月1日発行

発行 社団法人 静岡県造園緑化協会 〒420-0031静岡市葵区吳服町2丁目2番地 吳服町ビル4F  
TEL 054-253-0586 FAX 054-251-9205 ホームページ <http://www.kenchikunavine.jp/220304/> 編集 啓発労働委員会